

施策分析シート（令和6年度）

No1

施策名	障がい者の住まい・日常生活に対する支援		施策No	02-08	部課名	福祉部障害者福祉課	
					課長名	増田	内線 2680
関連部課名	健康部健康推進課						
行政評価事業体系	分野	I	生涯健康都市				
	政策	02	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成				

目的 障がい者が、障がいの種別や重さにかかわらず、住み慣れた荒川区にいつまでも安心して住み続けられる環境を整備する。

指	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
			3年度	4年度	5年度			
	①	福祉の充実	3. 16	3. 13	3. 14	お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？		
	②							
	③							
標	④							
	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			3年度	4年度	5年度	6年度 見込み		目標値 (8年度)
	①	区内グループホーム施設数	23	26	25	27	29	各年度3月末時点
	②	居宅介護月利用時間（時間）	6, 793	7, 099	6, 946	6, 938	7, 218	各年度3月末時点
	③	生活介護施設数	5	6	6	6	7	各年度3月末時点
	④	日常生活用具の給付件数	3, 394	3, 184	3, 252	3, 333	3, 394	各年度3月末時点
	⑤							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目		4年度	5年度	差額	勘定科目		4年度	5年度	差額
	行政費用	給与関係費	56,955	57,520	565	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	874,815	905,058	30,243		国庫支出金	1,734,410	1,823,700	89,290
		維持補修費	0	0	0		都支出金	909,062	977,835	68,773
		扶助費	3,827,333	4,097,024	269,691		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	82,798	77,289	▲ 5,509		使用料及び手数料	47	45	▲ 2
		減価償却費	45,653	48,483	2,830		その他	385,673	384,863	▲ 810
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,029,192	3,186,443	157,251
		賞与・退職給与引当金繰入額	3,037	11,246	8,209		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 1,861,399	▲ 2,010,177	▲ 148,778
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 30	▲ 27	3
行政費用合計(b)		4,890,591	5,196,620	306,029	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 1,861,429	▲ 2,010,204	▲ 148,775	
特別費用(g)		0	849	849	特別収入(f)		0	849	849	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 1,861,429	▲ 2,010,204	▲ 148,775	

貸借対照表	勘定科目		4年度	5年度	差額	勘定科目		4年度	5年度	差額
	流動資産	収入未済	74	94	20	流動負債		5,974	6,307	333
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	3,412	3,415	3
	固定資産	有形固定資産	1,132,178	1,084,505	▲ 47,673	固定負債	賞与引当金	2,562	2,892	330
		土地	657,532	657,532	0		その他の流動負債	0	0	0
		建物	1,865,541	1,865,541	0		負債合計	81,985	80,219	▲ 1,766
		建物減価償却累計額	▲ 1,390,894	▲ 1,438,568	▲ 47,674		特別区債	56,976	53,561	▲ 3,415
		工作物等	16,840	16,840	0		退職給与引当金	25,009	26,658	1,649
		工作物等減価償却累計額	▲ 16,840	▲ 16,840	0		その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		87,959	86,526	▲ 1,433	
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		1,046,712	999,683	▲ 47,029	
その他の固定資産		2,419	1,610	▲ 809	正味財産の部合計		1,046,712	999,683	▲ 47,029	
資産の部合計		1,134,671	1,086,209	▲ 48,462	負債及び正味財産の部合計		1,134,671	1,086,209	▲ 48,462	

財務諸表に関する特徴的事項等

- 手帳所持者数の増、障害福祉サービスの普及に伴い、サービス利用に係る扶助費が年々増加している。
- 行政費用のうち扶助費が約79%を占めており、269,691千円増額となっているが、障害福祉サービス（障がい者施設介護・訓練等給付費支給事業、ホームヘルプサービス費支給事業、障がい者グループホーム費支給事業等）が増加しており、サービスの普及が主な要因となっている。
- 行政収入「その他」は、生活実習所等の介護給付費の受入れである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○障がい者の保護者の８割以上が、保護者や家族の支援を受けられなくなった後（いわゆる「親なき後」）も、子どもに荒川区で暮らして欲しいと望んでいる。（『親なき後の支援に関する研究プロジェクト報告書』荒川区自治総合研究所） ○住み慣れた地域で、少人数で個々のニーズに沿った支援を受けながら生活することができるグループホームの需要は高まっており、区内の定員数も年々拡大している。 ○身体障がい者を中心に、適切な障害福祉サービスを受けることで、住み慣れた自宅での生活を継続できるため、居宅介護利用者も増えている。 ○特別支援学校の卒業後の進路として、毎年度、生活介護施設希望者が一定数存在している。
課題	○適切な支援を受けながら、日中の活動先に通い、自立した生活を送るためのグループホームの更なる拡充が求められている。 ○自宅での生活を続けるに当たり必要な障害福祉サービスを受けることができるよう、障がい者自身による主体的な障害福祉サービスの活用をサポートする体制が求められている。 ○生活介護施設の拡充と合わせて、医療的ケアが必要な障がい者への対応が求められている。
今後の方向性	○地域での生活が定着するよう、民間グループホームの運営の支援を継続するとともに、グループホームを必要とされる方が、地域のグループホームに入居できるよう、その誘致をより一層進めていく。 ○自宅での生活を継続するための適切な障害福祉サービスを、必要とする方に届けられるよう、民間事業者との連携を進め、サービスの質が向上するよう努めていく。 ○生活介護施設の誘致を積極的に進めるとともに、医療的ケアが必要となる重度の障がい者が安心して生活介護施設に通所できるよう、環境整備を進めていく。 ○乳幼児期から学齢期、青年期、壮年期、高齢期へと生活ステージに合わせて移り変わるニーズに対応するため、障がい者が、自分自身に必要なサービスを自己選択・自己決定するための支援を行い、希望する生活を続けるための切れ目ない障害福祉サービスを提供していく。

施策の分類		分類についての説明・意見等	
6年度	7年度		
重点的に推進	重点的に推進	障がい者が地域で安心して暮らし続ける支援の必要性は高いため、重点的に推進する。	

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
障がい者施設介護・訓練等給付費支給事業	08-05-07	1,850,557	1,924,528	1,849,991	1,923,401	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
ホームヘルプサービス費支給事業	08-05-08	735,366	832,629	734,826	831,762	推進	推進	心身障害者（児）が在宅生活を送るために推進していく。
障がい者グループホーム費支給事業	08-05-09	691,921	739,815	688,433	735,634	重点的に推進	重点的に推進	障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援策を重点的に推進する。
短期入所給付費支給事業	08-05-10	112,773	126,806	112,001	124,639	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
日常生活用具給付事業	08-05-14	42,560	40,357	39,628	37,497	推進	推進	日常生活用具給付事業は法定事業、ストーマ用具購入費助成は対象者の経済的負担軽減のために必要な制度であり、来年度以降も推進していく。
移動支援事業	08-05-15	346,649	374,882	336,792	362,748	推進	推進	障がい者の社会参加を促進するために必要な事業であるため、推進する。
訪問入浴サービス事業	08-05-17	4,708	6,123	4,528	5,922	継続	継続	心身障がい者の福祉向上を図る事業であるため、継続して実施する。
自動車運転免許取得・改造助成事業	08-05-19	879	738	494	478	継続	継続	心身障がい者の日常生活の利便及び生活圏の拡大を図る事業であるため、継続して実施する。
重度脳性麻痺者介護人派遣事業	08-05-22	385	260	0	0	継続	継続	重度の脳性麻痺者を介護し生活圏の拡大を図る事業であるため、継続して実施する。
留守番看護師派遣事業	08-05-23	23,235	31,994	20,021	27,660	継続	推進	本事業の実施により介護者の負担軽減を図り、重症心身障がい児者の健康の保持と安定した地域生活を推進していく。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
補装具費支給事業	08-05-24	36,021	47,749	33,758	44,343	継続	継続	補装具費の支給は法定事業、中等度難聴児補聴器購入費助成事業は中等度難聴児のコミュニケーション能力の向上等を促進するため必要な事業であることから、継続して実施する。
理美容サービス事業	08-05-25	537	725	305	292	継続	継続	理美容店を訪れることが困難な寝たきりの重度の心身障がい者の生活環境を維持・向上させる上で必要な事業であるため、継続して実施する。
寝具洗濯乾燥消毒事業	08-05-26	523	559	291	126	継続	継続	寝たきり状態にある重度心身障がい者の健康保持を図るために必要な事業であるため、継続して実施する。
配食サービス事業	08-05-27	542	549	157	116	継続	継続	自ら調理することが困難な重度の障がい者の地域社会における自立生活支援に必要な事業であるため、継続して実施する。
福祉電話事業	08-05-28	451	684	270	251	継続	継続	外出困難な重度身体障がい者の外部交流を図るための必要な事業であるため、継続して実施する。
緊急通報システム事業	08-05-29	1,503	1,143	269	276	継続	継続	ひとり暮らし等の重度身体障がい者の生活の安全を確保するために必要な事業であるため、継続して実施する。
障がい者紙おむつ購入助成事業	08-05-30	24,482	28,906	22,030	26,739	継続	継続	障がい者及び家族の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
住宅設備改善給付事業	08-05-31	385	1,511	0	1,078	継続	継続	障がい者及び家族の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
盲ろう者生活支援推進事業	08-05-32	1,613	2,303	69	136	継続	継続	盲ろう者の地域生活の支援及び社会参加の促進を図る事業であるため、継続して実施する。
福祉タクシー事業	08-05-33	92,749	96,398	85,899	88,164	継続	継続	障がい者の生活圏の拡大及び社会参加の推進を図る事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
コミュニティバス障がい者利用負担助成	08-05-34	3,496	4,453	3,111	3,413	継続	継続	障がい者の交通手段を確保するために必要な事業であるため、継続して実施する。
自動車燃料費助成事業	08-05-35	10,542	9,430	9,607	8,910	継続	継続	障がい者及び家族の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
グループホーム消防設備整備補助事業	08-05-47	3,877	86	3,260	0	継続	継続	グループホームにおける消防対策を促進する事業であるため、継続して実施する。
尾久生活実習所運営事業	08-05-52	421,510	423,333	373,544	374,767	推進	推進	区立の通所施設であり、円滑な事業運営に取り組むとともに、通所希望者の状況に合わせて定員拡大を行っている。
荒川生活実習所・荒川福祉作業所運営事業	08-05-53	300,474	320,642	292,913	309,631	推進	推進	障がい者の地域での自立の促進を図ることを目的とし、安定した施設運営を推進する。
障がい者グループホーム等施設整備事業費	08-05-56	2,392	1,820	—	0	重点的に推進	重点的に推進	重度障がい者グループホームや生活介護施設等の円滑な設置及び運営に寄与することにより、区内に居住する障がい者の地域生活を支援し、障がい者の福祉の向上を図ることから重要な事業である。
スクラムあらかわ運営等事業	08-05-57	138,327	138,216	135,832	136,742	推進	推進	障がい者の地域生活の拠点として、安定した施設運営を推進する。
障害者緊急一時保護事業	08-05-59	5,372	5,727	4,600	4,600	継続	継続	心身障がい者及び家族の福祉の増進を図る事業であるため、継続して実施する。
重度障がい者グループホーム運営支援事業	08-05-67	12,566	10,538	12,334	10,278	推進	推進	重度障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援策を推進する。
重度身体障がい者グループホーム運営支援事業	08-05-68	16,070	16,194	15,838	15,934	推進	推進	重度障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援を推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
親なき後支援事業	08-05-69	6,874	6,253	3,634	3,307	重点的 に推進	重点的 に推進	障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援策を多角的に実施する。特にグループホームを必要とされている方々が、地域のグループホームに入居できるよう、さらに誘致を進めていく。
障害者歯科対策事業費	09-02-32	1,255	1,269	512	530	継続	継続	かかりつけ医の推進、障がい者施設での口腔ケアの推進を行うことで障がい者の口腔保健の向上につながる事業であるため、継続して実施する。
合 計		4,890,594	5,196,620	4,784,947	5,079,374			